

富津市教育委員会定例会議 会議録

1	会議の名称	令和８年度第４回富津市教育委員会定例会議
2	開催日時	令和８年７月３０日（木） １０時００分から１１時０３分まで
3	開催場所	市役所４階 ４０１会議室
4	審議等事項	○付議事項 議案第１号 令和７年度教育委員会の点検・評価に係る報告書の作成並びに議会への配布及び公表について 議案第２号 令和９年度使用小中学校特別支援学級用図書の採択について ○報告事項 報告第１号 富津市教育振興事業補助金交付要綱の一部を改正する告示について 報告第２号 富津市通学路安全対策協議会委員の委嘱について 報告第３号 富津市部活動地域展開協議会委員の委嘱又は任命について 報告第４号 専決事項の報告について（後援申請）
5	出席者名	山下教育長、嶋野教育長職務代理者、藤平委員、今關委員、岩沢委員、樋口教育部長、三浦参事兼学校教育課長、田嶋教育総務課長、大畑学校教育課主幹、川島教育センター所長、篠田生涯学習課長、長谷川公民館長、鶴岡教育総務課長補佐、高濱教育総務課副主査
6	公開又は非公開の別	公開 ・ 一部非公開 ・ 非公開
7	非公開の理由	（理由） 情報公開条例第２３条第１項３号に該当のため
8	傍聴人数	０人 （定員 ６人）
9	所管課	教育部教育総務課庶務係 電話 ０４３９－８０－１３４０
10	会議録（発言の内容）	別紙のとおり

令和8年度第4回富津市教育委員会定例会議 会議録

発 言 者	発 言 内 容
山下教育長	こんにちは。学校は7月18日から夏休みに入りました。交通事故や熱中症等に留意しながら、有意義な夏休みにしてほしいと願うばかりです。 報告にもありますが、中学校の総合体育大会を見に行きまして、野球、サッカー、バドミントン、バスケットボール、柔道、テニス、バレーボールの会場を回りました。子供たちの一生懸命な姿に感動しました。真剣に全力でプレーする姿を見ていると、どの学校も県大会に行かせてやりたいなと思ってしまいました。 本日は、議案2件、報告4件です。それでは会議を開催します。忌憚のないご意見をお願いします。 本日の議事録署名委員の指名ですが、嶋野委員にお願いします。 最初に、教育長報告を申し上げます。1ページをご覧ください。 1の富津小学校の教育長訪問では、2時間の授業展開の後、書類点検、学校経営部会を行いました。訪問に対して精一杯取り組んでいる様子が授業や職員の対応からうかがえました。 2の健歯児童・生徒審査会は君津教育会館で開催されました。君津地方四市の各学校から、中学3年生、小学6年生の代表が集められ、審査、表彰式、講演会が行われました。 3の君津支部総合体育大会は、ふれあい公園、社会体育館などを会場として開催されました。君津市と富津市の中学生がそれぞれの種目で県大会出場を目指して競い合いました。3年生は負ければ最後の大会となるので、生徒たちの熱い気持ちが伝わってくる大会でした。改めて部活動の意義を感じました。 4の君津地方教育長会議は君津教育会館で行われ、働き方改革をはじめ、当面の課題について意見を交換しました。 5の千葉県市町村教育委員会連絡協議会幹事会は、浦安市役所で行われ、県教育予算に関する要望書について協議しました。 6の天羽小学校、天羽中学校の所長訪問では、南房総教育事務所の寺村所長をはじめ、管理課、総務課から指導を受けました。以上で教育長報告を終わります。なお、6月の議会状況については、1ページに記載

三浦参事	のとおりです。何か、ご質問、ご意見はございますか。無いようですので、次に各課報告をお願いします。はじめに、学校教育課からお願いします。 はい。学校教育課から報告いたします。 6月26日には、富津小学校で教育長訪問がありました。校舎内の掃除が行き届き、学習の積み重ねがわかる掲示物も多く、安全・安心に学べる環境整備がしっかりされていました。また、「授業でカエル」をテーマに、教職員の工夫あふれる授業が展開されました。教育長や教育委員の皆様からの率直なご意見や温かいお言葉があり、今後の学校経営に大きな示唆を与えるものでした。 7月1日に401会議室にて、本年度第1回の教育支援委員会を開催しました。児童生徒の実態調査結果を専門調査委員が説明し、10名の委員とともに特別支援教育に該当するかを判定する会議です。対象者児童は、小学1年生1名、2年生1名、3年生2名、4年生が1名、5年生が1名、6年生が2名、合計8名でした。結果を学校・保護者に通知しましたので、今後は、連携しながら該当の児童・生徒にとって適正な就学指導を進めてまいります。 7月6日に君津教育会館にて、第2回教科用図書君津採択地区協議会を行い、令和9年度に小中学校の特別支援教育で使用する一般図書を選定しました。 7月9日に502会議室にて、第2回学校保健担当国会議を行い、三枝病院の三枝一雄理事長にご講演をいただきました。「がんのおはなし」というテーマで、ご自身の癌経験を含め、癌という病気について詳しく教えてくださいました。講演会後は、定期健康診断の確認や就学時健康診断についての打合せや学校の健康管理について、情報共有いたしました。 7月10日に午前中は天羽小学校、午後は天羽中学校にて南房総教育事務所長訪問が行われました。2校とも、児童・生徒が生き生きと楽しそうに学び、主体的に活動する姿が多く見られました。また、教職員の連携も図られ、組織で教育活動に当たっているチーム力も強く感じました。学校経営部会では、南房総教育事務所より、「授業でカエル」への取組がわかる授業展開だったこと、安心して子供達が発言できる学校で
-------------	---

山下教育長 川島所長	あること、人材育成、指導力向上に力を入れていることへの賞賛の声をいただきました。 7月17日に市内小中学校全校で、1学期終業式を行いました。1学期は、運動会・体育祭、校外学習、水泳指導など各校ともほぼ予定どおりの教育活動が展開されました。 7月18日から8月31日までの45日間、市内全小中学校が夏季休業となります。働き方改革の一環として、本年度は8月10日、12日から14日の4日間を学校閉庁とします。 7月17日に401会議室にて、富津市教職員組合員主催の「教育長と語る会」が開催されました。教育長、教育総務課長、学校教育課長、主幹、所長で対応いたしました。学校の施設・設備の改善に関すること、勤務条件・教育活動に関すること、若手教員の人材育成に関すること等について要望がありました。 7月24日、富津市教育委員会と富津市校長会との教育懇談会があり、校長会より、特別教室等の冷暖房設備、校舎やグラウンド等の補修及びメンテナンス、市雇用の指導補助教員等の増員・勤務時間増の3点について要望がありました。8月5日には、同様の要望で市長との懇談会も予定しております。 7月29日、504会議室にて、第1回学校給食運営委員会を開催しました。委員の任期は2年であり、新任者6名を含む8名の委員に辞令を交付し、委員長、副委員長を選出いたしました。その後、学校給食費無償化事業、学校給食費の滞納状況及び対応、食物アレルギー対応、富津市地場産物の提供、飯野小旧調理場及び富津小旧調理場解体工事について報告を行った後、協議を行いました。学校教育課の報告は以上でございます。 はい。ありがとうございました。続いて教育センター、お願いします。 はい。教育センターから報告いたします。 6月30日、部活動地域展開協議会を13名の委員を委嘱し実施しました。部活動地域展開に関する国、県、近隣市の動向や本市の部活動における現状や課題を確認し、今後の本市の方向性について協議しました。本市の現状に合った部活動の在り方について検討する中で、市の会計年度任用職員である部活動指導員や無償のボランティアの外部指導者な
-----------------------	---

ど、関わっていただける地域の方を増やしていくなど、地域との連携を進めていくことを確認しました。部活動指導員については、昨年度は、富津中の柔道部、大佐和中のバドミントン部、天羽中の卓球部に1名ずつおりましたが、富津中の陸上部に1名加え、4名の配置をしています。無償のボランティアの外部指導者は15名おります。また、今年度は一歩進んで、部活動の地域展開の受け皿として、市が地域クラブを認定できる制度を整えていきます。市認定地域クラブを立ち上げたときの課題は何になるのかを検討するために、富津中の柔道部と天羽中の剣道部を研究指定し、課題を洗い出しているところです。

君津支部中学校総合体育大会については、先ほど、教育長からもございましたが、7月4日から7月19日にかけて行われました。熱中症等が心配される中でしたが、大きな事故等も無く終えることができました。結果の詳細については、別紙でお配りしたとおりです。なお、富津中学校の4名が8月に行われる関東大会に出場が決まっています。クリップ留めしてある2枚目の裏にあります、陸上2年女子100mで森田^{もりた}菜々乙^{ななお}さん、女子円盤投げで天笠^{あまがさ}稟彩^{りさ}さんが関東大会に出場します。また、こちらの資料には載っておりませんが、水泳で呉^{くれ}湊^り煌^おさん、平野^{ひらの}稀子^{きこ}さんについても同じく関東大会に出場します。

7月15日に子ども議会を議場にて開催しました。令和6年度末に市長の公約で掲げられ、令和7年度から約1年間かけて、学校や庁内と連携しながら準備を進めてまいりました。当日に向け、小学校では社会科、国語、総合的な学習の時間等と連携させながら学習を進め、また、中学校では、主に生徒会の取組として、より良い富津のためにという視点で市への提案を考えました。当日、代表の児童生徒は緊張する中、立派な態度で提案をすることができました。現在、次年度に向けて様々な角度から総括を行っているところです。

7月17日、第2回自立支援指導員会議を青堀小で実施しました。自立支援指導員は、主に不登校の未然防止等を目的に学校へ配置している会計年度任用職員ですが、本年度から、青堀小、富津中に重点的に配置したため、青堀小学校の校内教育支援センターであるプラスルームの様子を見ながら1学期の情報共有をしました。

7月22日、第2回英語指導員会議が行われました。小学校に配置し

山下教育長 篠田課長	ている英語指導員が、1 学期の活動報告をする中で、中学校の英語指導につなげるために何をどのように学ばせるかを中心に研修を行いました。 7 月 23 日から、教育センター主催の教職員夏季研修講座を実施しています。「授業でカエル」が 2 学期から一層充実するように準備してまいりました。本年度から君津市との合同研修を一部取り入れ、全 13 講座となりました。本市開催分 10 講座のうち 2 講座を君津市の職員が受講できるようにし、加えて君津市開催の 9 講座中 3 講座を富津市の職員が受講できるような仕組みにしました。本市開催分については、算数・数学、国語、学級経営、新富の工場見学、富津ふるさとカルタ巡り、学校経営、I C T の 8 講座を終えました。また、君津市開催分の道徳、特別支援教育の講座も終了しています。教職員からも、受講の選択肢が増えてありがたいという声をいただいております。教育センターの報告は以上でございます。 はい。ありがとうございました。続いて生涯学習課、お願いします。 はい。生涯学習課から報告いたします。 7 月 5 日、予定されていましたが、君津地区スポーツ・レクリエーション祭 富津公園歩け歩け大会は、残念ながら降雨のため中止となりました。 7 月 6 日、第 1 回天然記念物「高宕山のサル生息地」のサルによる被害防止管理委員会会議が 504 会議室にて開催され、主に令和 7 年度事業報告及び決算について、審議が行われました。 7 月 7 日、寄附贈呈式が 301 会議室にて行われ、株式会社キミカ様より市立図書館図書整備のためと、企業版ふるさと納税を活用した青堀駅周辺環境整備事業への寄附がありました。図書整備では、令和 5 年度からの寄附を活用して市立図書館に設置されている「キミカ・サイエンス文庫」のコーナーに、現在約千冊ほど配架されている、児童図書を中心とした自然科学に関する蔵書の更なる充実を図る予定です。 7 月 13 日、第 3 回富津市史跡内裏塚古墳群保存活用計画策定委員会会議が 502 会議室にて行われ、第 4 章に掲載の古墳群の本質的価値について質疑されました。全体を通してより分かりやすい表現や記述への工夫と、東アジアとの関係を含む学術的記載の追記といった委員それぞれ
-----------------------	--

の見地からの意見や指摘が挙げられました。

7月14日、第1回富津市社会教育委員会が503会議室にて行われ、今年度の生涯学習事業施策についてと第2次子ども読書活動推進計画の中間報告について、報告されました。中間報告では、貸出券登録率は増加傾向、図書ボランティア活用学校数は横這い、優良学校図書館は令和7年度に中学校が1校認定になり、読書活動の推進や学校図書館の読書環境の取組は進められているものの、読書の日を読書をしたと回答した児童生徒は減少傾向であると報告されました。

7月23日、富津市ふれあいスポーツフェスタ2026第3回実行委員会が502・503会議室にて行われました。キャッチフレーズに、211件の応募があり「動いて楽しくふれあい富津」に決定され、参加賞、ポスター、アンケートについても決定されました。

7月25・26日の2日間にわたり、富津市スポーツ少年団と友好都市である甲州市のスポーツ少年団との交流会が行われました。この交流会は毎年相互に訪問を行っており、本年度は富津市が甲州市を受入れました。甲州市から、小学5・6年生の14名の団員及び指導者1名、保護者4名に役員と事務局の計25名が訪問されました。富津市側は、団員21名、指導者・保護者等13名の計34名が参加いたしました。市総合社会体育館でのスポーツ交流では、スポーツレクリエーション推進員の指導によるドッチビー大会にてスポーツ交流を実施し、夜は雷により花火大会は中止となりましたが、下洲海岸にて屋台を楽しみ、二日目は富津海岸潮干狩場にて潮干狩りを行い、お昼は富津公園キャンプ場にてバーベキューを体験いただき、両市の子供たちは、スポーツを通じた交流や富津市の自然に触れて、夏休みの良い思い出になったことと思います。

7月27日、令和8年度第1回富津市文化財審議会が消防防災センター会議室にて行われました。任期満了による委嘱状交付後、会長に高梨正氏、副会長に鈴木順一氏が就任され、令和7年度事業報告及び令和8年度事業計画について審議が行われ、承認されました。会議終了後には、次期指定文化財候補物件の現地視察が行われました。生涯学習課の報告は以上です。

山下教育長

はい。ありがとうございました。続いて公民館、お願いします。

長谷川館長	はい。公民館から報告いたします。 6月26日に富津公民館にて、富津市民文化祭2026実行委員会を開催いたしました。当日は、役員の選出を行い、委員長に西本吉和氏、副委員長に小宮照江氏が選出されました。その後、事務局から市民文化祭に係る予算及び要綱等の説明を行い、各会場の部門別に分かれ、それぞれ会議が行われました。今後の活動につきましては、文化祭当日までの間、各部門にて随時会議が行われ、準備が進められることとなっております。 次に、資料には記載がなく、申し訳ありませんが、7月26日に富津公民館にて、令和9年富津市二十歳の集い第1回実行委員会を開催いたしました。お手元に配布しました「二十歳の集い実行委員名簿」をご覧ください。当日は、10名で構成しました実行委員へ、高橋市長から委嘱状の交付を行いました。実行委員長は天羽中学校出身の田中海優さん、副委員長は大佐和中学校出身の柳沼珠音さんに決まりました。今後は、実行委員会を毎月開催し、令和9年1月10日（日）の式典当日に向けて、準備を進めてまいります。以上でございます。
山下教育長	はい。ありがとうございました。各課報告の中でご質問・ご意見はございますか。はい。嶋野委員。
嶋野委員	生涯学習課から報告のありましたスポーツフェスタについて、お伺いします。昨年度は雨天により開始早々に中止となってしまいましたが、私は以前にも定例会議でお話させていただいたのですが、実行委員の皆さんが何回か会議を重ねて計画したことの全てを中止するというのも、これはどうなのだろうと私は思いました。そこで、悪天候の場合は、社会体育館を利用してできる種目、例えば体力測定であるとか、今年度実施予定のものですとゲストの女子ラグビー選手による体験教室等、そういったものだけでも実施することはできないものなのかなと思うのですが、実行委員の皆さんからは、悪天候の場合の対処方法として、そのようなご意見などは伺ってはいないのでしょうか。
篠田課長	実行委員の中からも同じような意見がありました。予備日を設けるのはどうかという話も出たのですが、前日に会場準備等を行なっておりますので、そのような準備したものをもう一度全て用意するとなると、予算的に難しいという意見がありました。また、嶋野委員からお話のあつ

嶋野委員 山下教育長 今関委員 川島所長 今関委員 山下教育長 田嶋課長	たように総合社会体育館で行えるものだけを実施するのはどうかという意見も出たのですが、その場合、同時に2ヶ所分の準備をしておかなければいけないことになり、実行委員さんの人員的に難しいということになりました。以上です。 わかりました。 他に何かご意見・ご質問はございますか。はい。今関委員。 こども議会、とても素晴らしかったと思います。ぜひ来年も実施してほしいなと思いますが、そのような話は進んでいるのでしょうか。 現状では、はっきりとした方向性は決まっておりますが、今の段階では、いくつかの小中学校から様々なご意見をいただきましたものをまとめているところでございます。その中の意見では、「今年度と同じような形で続けてほしい」というご意見もあれば、「今回のように通常議会と同様の形式ではなく、子供たちとのやり取りがあるような、子供らしくのびのびと発表できるようなスタイルも良いのではないか」といったご意見もありました。どのような方法が子供たちにとって良いのか、そして市政に子供の声を反映させるという市長の意向に合うのかというところで、今後検討していく予定でございます。 わかりました。よろしくお願いいたします。 他に何かご意見・ご質問はございますか。無いようですので、次に付議事項に入ります。議案第1号「令和7年度教育委員会の点検・評価に係る報告書の作成並びに議会への配布及び公表について」、説明をお願いします。 はい。議案第1号「令和7年度教育委員会の点検・評価に係る報告書の作成並びに議会への配布及び公表について」について、ご説明いたします。議案綴4ページをご覧ください。 提案理由でございますが、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定により、令和7年度教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について、点検及び評価を行い、教育に関し学識経験を有する外部評価者による意見を付して、別添のとおりその結果に関する報告書を作成したので、市議会へ提出するとともに公表することについて、富津市教育委員会行政組織規則第5条第8号の規定により、議決を求めるものであります。
---	---

点検・評価の内容につきましては、6月25日開催の教育委員会協議会で説明させていただいておりますので、本日は外部評価者のお二人から頂いた評価の概要をご報告させていただきます。別冊資料「教育委員会の点検・評価」（案）の14ページをご覧ください。ここでは、3ページから13ページまでの、学校教育の充実についての外部評価を記載しております。外部評価者の意見は、学校施設整備や学校給食の充実、ICTを活用した教育、「授業でカエル」をテーマとして掲げた取組など、本市教育施策が着実に推進されている点が評価されました。一方で、学校施設の計画的な更新や学校再編後の教育効果の検証、不登校対策、教職員の働き方改革や人材確保、ICT環境の有効活用などについて、継続的な取組を求める意見が示されました。また、奨学金返還支援やアレルギー対応給食、歯科保健指導などの施策についても、更なる周知や充実を期待する意見が寄せられました。今後も、社会情勢や教育課題の変化を踏まえ、教育環境の一層の充実と教育の質の向上に努められたいとの総括がなされ、外部評価者1・2とも評価は「B」でした。次に32ページをご覧ください。ここでは、16ページから31ページまでの、生涯学習の充実についての評価を記載しております。外部評価者の意見は、公民館や図書館における学習機会の提供、内裏塚古墳群や鋸山などの文化財の保存・活用、スポーツ・レクリエーション活動の推進など、生涯学習施策が着実に進められていることが評価されました。また、各種事業が市民の学びや地域の活性化につながっている点にも期待が示されました。一方で、施設の利用促進や事業内容の更なる周知、情報発信、文化・スポーツ活動への参加機会の充実、幅広い世代が参加しやすい事業展開、公民館の保守・修繕などについて継続的な取組が求められました。今後も地域の特性を生かしながら、市民の多様な学習ニーズに応える生涯学習施策の一層の充実・創意工夫が期待されたところであり、外部評価者1・2とも評価は「B」でした。以上が外部評価者の意見及び評価です。

今後の予定ですが、本日議案をご承認いただければ、9月富津市議会定例会の初日に、議員の方々へ報告書を配付する予定としております。また、公表については、市ホームページにおいて掲載を予定しています。令和7年度対象の点検・評価の説明は以上でございます。ご審議の程、

山下教育長	よろしくお願いいたします。以上でございます。 はい。ありがとうございました。 議案第 1 号について、ご質問・ご意見はございますか。無いようですので、議案第 1 号について承認される方は、挙手をお願いします。挙手全員ですので、議案第 1 号は承認されました。 次に、議案第 2 号「令和 9 年度使用小中学校特別支援学級用図書の採択について」は、富津市教育委員会会議規則第 13 条第 1 項第 5 号、会議を公開することにより教育行政の公正又は円滑な運営に著しい支障を生ずるおそれのある事項に関する案件ですので、非公開とすべきと考えますがいかがでしょうか。非公開とすることに賛成の委員の挙手を求めます。全員賛成ですので、議案第 2 号の審議は非公開で行うことに決まりました。なお、この議案は退席すべき職員の指定はありません。それでは、議案第 2 号の説明をお願いします。
大畑主幹	はい。議案第 2 号「令和 9 年度使用小中学校特別支援学級用図書の採択について」、ご説明いたします。5 ページをご覧ください。提案理由としまして、令和 8 年度教科用図書君津採択地区協議会の選定結果において、義務教育諸学校特別支援学級で令和 9 年度に使用する一般図書を選定したため、義務教育諸学校の教科用図書の無償措置に関する法律第 13 条第 5 項の規定により、富津市教育委員会の議決を求めるものです。本年度、君津採択地区協議会では、令和 9 年度に小・中学校の特別支援学級で使用する学校教育法附則第 9 条の規定による一般図書を別紙一覧表のとおり選定いたしました。また、小学校の教科用図書については、令和 6 年度、7 年度、8 年度使用教科用図書と同一のものを選定しました。中学校の教科用図書については、令和 7 年度、8 年度使用教科用図書と同一のものを選定しました。ご審議のほどよろしくお願いいたします。なお、この内容に関しては、教科書事務が完了する 8 月 31 日まで非公開になりますので、ご配慮くださるようお願いいたします。以上でございます。
山下教育長	はい。ありがとうございました。議案第 2 号について、ご質問・ご意見はございますか。はい。今関委員。
今関委員	はい。富津市では不採択になったものについて、こちらの不採択理由の中には、富津市に限らず他地区でも同じように不採択になると思われる

大畑主幹	るものがありますが、昨年度も同じような理由で採択しないものがあったと思うのですが、なぜ今年度も、こちらの一般図書一覧の中に入るのかというところがいつも疑問に感じているのですが、何か理由があるのでしょうか。 はい。同じようなご意見が調査員の方からもありました。そちらについては、県が昨年度に採択したものであり、君津採択地区では、昨年度の段階で採択しない旨を県へ報告しております。しかしながら、何かしら理由があるとは思いますが、県からはこちらの一覧で示されておりますとおり、「採択する」と示されているので、君津採択地区としては不採択にしているということが続いている状況でございます。
今関委員	わかりました。それから、選定される一覧の中にあるものが、昔から使われている教科書が比較的が多いと感じているのですが、一般図書は入れ替えが少ないというか、あまり新しくなっていないことが少しもどかしいなと感じているので、もしできれば、お伝え願えればと思います。
大畑主幹 山下教育長	わかりました。 ありがとうございました。他にご意見・ご質問はございますか。無いようですので、議案第２号について承認される方は、挙手をお願いします。挙手全員です。議案第２号は承認されました。ここで非公開を解きます。 次に、報告事項に入ります。報告第１号「富津市教育振興事業補助金交付要綱の一部を改正する告示について」、説明をお願いします。
三浦参事	はい。報告第１号「富津市教育振興事業補助金交付要綱の一部を改正する告示について」、ご説明いたします。11 ページをご覧ください。富津市教育振興事業補助金交付要綱の一部を改正する告示については、本要綱に定める補助事業のうち、中学全国・関東体育大会等選手派遣事業に係る宿泊費の規定について、所要の改正を行ったものです。内容をご説明申し上げますので、13 ページの新旧対照表をご覧ください。宿泊費は、これまで本市の「職員の旅費に関する条例」に定める宿泊料の額を補助額としており、本要綱では当該条例を引用しておりましたが、条例改正により、宿泊費の額は条例に直接規定せず、市の規則を経て、「国家公務員等の旅費支給規程」によることとなりました。このため、本要綱においても、補助額を明確にするため、「国家公務員等の旅費支

	給規程」を直接引用するよう改めるものです。補助額は、これまで13,100円を上限としておりましたが、改正後は宿泊先の都道府県ごとに、9,000円から21,000円までの額となります。以上、富津市教育振興事業補助金交付要綱を改正し、公示の日から施行いたしましたので、ご報告させていただきます。
山下教育長	はい。ありがとうございました。報告第1号について、ご質問・ご意見はございますか。無いようですので、続いて、報告第2号「富津市通学路安全対策協議会委員の委嘱について」、説明をお願いします。
川島所長	はい。報告第2号「富津市通学路安全対策協議会委員の委嘱につきて」、ご説明いたします。14ページをご覧ください。本協議会は、通学路の安全確保に向けた取組を関係機関が連携して推進し、通学時における児童及び生徒の交通事故等の防止を図るために設置されております。富津市教育委員会は、富津市通学路安全対策協議会設置要綱第3条の規定により、警察関係、国・県・市の道路管理者、学校関係、市関係の合計10名の方を委員として委嘱いたしました。任期は、令和8年5月14日から令和9年3月31日までとなります。報告は以上でございます。
山下教育長	はい。ありがとうございました。報告第2号について、ご質問・ご意見はございますか。無いようですので、報告第3号「富津市部活動地域展開協議会委員の委嘱又は任命について」、説明をお願いします。
川島所長	はい、報告第3号「富津市部活動地域展開協議会委員の委嘱又は任命について」、ご説明いたします。15ページをご覧ください。富津市教育委員会は、富津市部活動地域展開協議会設置要綱第3条第2項の規定により、13名の方を委員として委嘱、任命いたしましたので、ご報告いたします。表に記載のとおり、①富津市スポーツ協会代表、②総合型地域スポーツクラブ代表、③富津市スポーツ少年団代表、④市校長会代表、⑤部活動顧問代表、⑥千葉県小中学校体育連盟代表（富津市）、⑦富津市立富津中学校長、⑧保護者代表、⑨学識経験者、⑩教育部長、⑪学校教育課長、⑫生涯学習課長、⑬公民館長の13名です。任期は、令和8年6月30日から令和9年3月31日までとなります。報告は以上でございます。
山下教育長	はい。ありがとうございました。報告第3号について、ご質問・ご意

	見はございますか。無いようですので、続いて、報告第4号「専決事項の報告について」、説明をお願いします。
田嶋課長	はい。報告第4号について、ご説明いたします。16ページをご覧ください。後援申請がありましたので、富津市教育委員会行政組織規則第9条第1項の規定により、17ページに記載のとおり6件を承認しましたので、同条第2項の規定により報告するものです。個別の内容についての説明は割愛させていただきますので、ご了承ください。以上でございます。
山下教育長	はい。ありがとうございます。報告第4号について、ご質問・ご意見はございますか。無いようですので、次にその他に入ります。委員の皆様から何かございますか。はい。藤平委員。
藤平委員	子供たちは夏休みに入り、市役所や公民館等で自習室の解放や東大むら塾の夏季学習会を行っていると思いますが、今年の参加状況や様子を教えてください。
長谷川館長	はい。公民館からご報告します。公民館では、富津公民館、中央公民館、市民会において各図書室及びその日に使用できる会議室を自習室として開放しております。当日の自習室の利用方法については、入室時に記名していただくことになっております。1日当たりの利用者は、大体数名程度の利用があるという状況です。昨年と同様に引き続き実施をしていく予定となっております。以上です。
川島所長	はい。東大むら塾の夏季学習会を今年度も実施いたします。8月4日・5日は富津地区の子供たちを対象として富津市役所旧レストラン棟で学習会を開催し、8月6日、7日につきましては天羽地区の子供たちを対象として天羽中学校で開催いたします。子供たちが夏休みの課題等を持ち寄って、東大生に学習のサポートをしていただいたり、東大生の得意分野についてのワークショップのようなものを開いてもらい、子供たちも参加するというものを行っております。参加人数につきましては、また後ほど報告させていただきます。
藤平委員	わかりました。せっかくなので、各学校さんからも「こういうところがあるよ」と周知して背中を押していただき、子供たちの保護者の方へも浸透させることが大事であると思います。「まず始めてみようかな」から始まり、毎年続けていくことで少しずつ成果が見られて、去年

山下教育長 岩沢委員	より今年、今年より更にといったように、何かそういう変化というか、目に見えて実感できる成果が得られるようになればいいなと感じております。素晴らしい取組だと思しますので、今後も継続していただきますようよろしくお願いします。 他には何かございますか。はい。岩沢委員。 先ほどの報告の中で、「若い教職員のこれからの育成が大事」というようなお話があったかと思うのですが、富津市の中では、どんなところに注意して、若い先生方の育成方針にしているのかを教えていただきたいです。
山下教育長	若い教職員の育成については、市教育委員会も各学校もいろいろ力を尽くしているところではありますが、その辺りの実践的な内容について、説明をお願いします。
川島所長	はい。まず、夏休み入ってからの夏季研修講座というところで、若手の先生方を主にターゲットとした基本的な学級経営、授業作り等について研修を実施しております。その上で、富津市で地域学習を進めたいというところもあり、若い先生方が富津市のことを知らないという状況ができる限り避けるために、まず先生方が富津市のことを知ってもらうことで、それが子供たちの地域学習につながっていくと思いますので、今年も地域学習の講座を設けたところでございます。新富地区の工場見学については、ご協力くださる企業が近年は限定されてきていたのですが、新たに別の企業にもご協力いただけないかと働きかけを行なっており、そういったところで、若手教員に伝えていくよう努力しているところでございます。また、これは研修とは別なのですが、若手教員がどういう授業を目指せばいいのかというところの指標になるように、『「授業でカエル」チェックリスト』というものを作成し、授業後に、自分の授業がどうだったのかをチェックしやすくなるよう働きかけるなど、取り組んでいるところです。以上です。
三浦参事	補足してもよろしいでしょうか。教育センターの方が研修企画を行なったり、日頃から若手を育成していただいているのですが、それとは別のところで少し補足させていただきます。先日、教職員組合からの要望もあり、その中には若手代表が何名か来ていたのですが、その若手教員から「私達は教職員として成長したい、力をつけたいと思っているので、

山下教育長	ぜひ育ててほしい」という要望がありました。これは素晴らしいことで、私達が指摘するのではなく、若手教員の方から「ぜひ学校へ足を運んで授業を見てください」という話がありました。日頃から、プラットフォームということで、教育長は各小中学校を回ってくださっており、若手教員へ気軽に声掛けしていただき、指導してくださっています。そういった中で、教育長も私も学校に行って校長先生たちと、より多くの情報共有をするよう努めており、その中で困り感であったり、また、育てたい力はこういったところか等を聞き、そこに適うように私達も相談や直接指導するというも行っております。以上です。 富津市教育委員会の指導主事の数も限られているので、南房房総教育事務所の指導主事を要請して、授業を見ていただいたりもしております。まずはしっかりと授業ができることが大事なので、校長に話をして、先ほど説明のあったチェックリストをもとに、毎日授業を見てもらって、それに基づき事実で指導するという方向で現在取り組んでいるという状況です。指導を行なったからといって、次からすぐ改善できるというものではないと思いますが、若手教員の育成に努めていきたいと思っています。
嶋野委員	わかりました。ちなみに、若手の先生方が他の教職員の授業を見学する機会はあるのでしょうか。
山下教育長	はい。指導主事を招いた際に授業を意図的に見学してもらったりしております。ただ、なかなかその機会は取りづらく、例えば、若手教員が授業見学へ参加したときには、自分の学校の子供たちの授業はどうするのかという問題もありますので、頻繁にはできませんが、機会を設けて実施してはいます。他に何かございますか。はい。藤平委員。
藤平委員	富津市では3学期制で行いつつ、評価は2期制で実施するという形を採用していると思いますが、1学期末での通知表がない分、保護者面談あるいは三者面談等を夏休み前に行なって、各家庭に学校での様子を伝えるという方策が一般的なのかなと思ってはいたのですが、他から聞いた話によると、夏休み前には何もそういうものがなく、9月頃に通知票をもらうまで個別の面談機会はないという話を知人から聞きました。そこで、実際は3学期制の中での2学期評価というのはどのような体制をとっているのか教えてください。

三浦参事	はい。一昨年度に校長会の方で相談しまして、小学校通知表は年2回、ただ学期は3学期制ということになり、個人面談をどの時期に行うのかを協議した結果、通知表を渡す際に、通知表を基に個人面談をした方が良いということになり、以前は7月の1学期終了時に個人面談を行っていたものを、9月の通知表を渡した際に個人面談をするという形になりました。そうしますと、先ほど藤平委員がおっしゃってくださったように課題が出まして、1学期終了後における学習の様子や生活の様子を保護者に伝えること、子供たち本人と直接お話する場所・時間がないということで、その点については、学校ごとに状況に応じて対応するということが共通理解としております。子供たちの提出物にコメントを書く、一人ずつ呼んでお話をするといったことや、または、必要がある保護者には直接お電話でお話したり、対面でお伝えする等の対応を行うなど、各学校でそれぞれが工夫している状況でございます。以上です。
藤平委員	そのような体制で行うということは、保護者の方には十分周知されているということでしょうか。
三浦参事	はい。各学校それぞれですが、お手紙や口頭でお伝えをしております。
藤平委員	わかりました。新しく体制が変わったということ、保護者へ完璧に浸透、理解してもらうことはなかなか難しいと思いますし、周知した際の保護者の反応ですとか、様々な意見もあるかと思いますが、今後考慮していただけたらと思います。
山下教育長	現体制でのデメリット・メリットは当然あると思いますので、今回変えたことでいろいろな意見が出て、そういったことを反映しつつ各学校と相談しながら、今後についても検討していきたいと思います。他に何かございますか。はい。今関委員。
今関委員	「たまごプロジェクト」というものがあると思いますが、富津市では受け入れているのかということと、教職員のなり手が不足しているという話があると思いますが、「たまごプロジェクト」が今の教員育成にどれくらいつながってるのか、分かる範囲で教えてください。それから、教職員の実習があるかと思いますが、そちらについても富津市の教員になるということにつながってきているということがあれば、教えていただきたいなと思います。
三浦参事	「ちば！教職たまごプロジェクト」について、お答えいたします。こ

	の制度は、教員を目指している学生たちの中で、学校の現場で教職員経験をしたい方のための制度ですが、まず、学生が希望をし、学校側にも希望する学生がいた場合に受入れは可能であるかの希望をとります。そして、手を挙げた学校には、近くに住む学生がいれば、そこに配置をするという形になります。なお、参加者数については、手元に資料がありませんので、会議後に改めてお伝えします。富津市の方で希望した学生は、富津市内の学校の中で手を挙げてくれる学校へ配置をすることになっております。私も昨年度、吉野小学校で「たまごプロジェクト」の学生を受け入れたのですが、とても素晴らしく、初めのうちは学習支援として入っていたのですが、実習の一環として自分で授業を行って、他の先生に見てもらったりもしました。また、子供たちからも、とても好かれており、様々な経験をしている学生さんからのお話は、先生たちとはまた違った視点でお話してくれるということもあり、学校としても本当に良い機会となりました。学生もとても頑張っており、学生と学校のどちらにとっても良い機会でありがたいなと感じました。以上です。
大畑主幹	教育実習について、説明いたします。教育実習は「たまごプロジェクト」とは違い、必須となります。私も以前に「〇〇小学校に実習に来ていた子が採用されたね」というような話を耳にしたことはあるのですが、実習を受けた子たちがどれくらい教職員になったのか、また、どちらの市区町村に配置になるかを把握するというところは、なかなか難しいところです。
今関委員	ありがとうございます。
山下教育長	他に何かございますか。無いようですので、教育総務課、お願いします。
田嶋課長	はい。それでは、次回の教育委員会会議の日程でございますが、8月20日、木曜日、10時から401会議室において開催を予定しておりますので、よろしくお願いします。
山下教育長	はい。ありがとうございます。以上で教育委員会定例会は、終了させていただきます。本日は、ありがとうございました。